



8月に地域づくりインターン生が錦江町に滞在しました。8名の報告書を2ヶ月に分けて掲載します。

【鹿児島大学法文学部3年 阿多 千尋さん】

2週間錦江町へ滞在するというインターンに参加させていただき、たくさんの貴重な経験をさせていただきました。行く前は2週間も初対面の方のおうちにお世話になるなんて大丈夫か？東京の子たちとも積極的に仲良くなっていけるか？と不安だらけでした。しかし実際は受け入れ家庭の方に、まるで家族のように接していただき少々はお手伝いもしながら楽しく過ごすことができました。他のインターン生たちとも最初は名前を呼ぶのも緊張しましたが、活動を通していく中でインターンが終わった今でも連絡をとるほどに仲良くなることができました。そんな中で一番印象に残っている活動は「うんめもの会」の皆さんの加工作業をお手伝いしたことです。一生、あんなにしいたけを切ることもないだろうというくらい、刻ませていただきました。あの様な苦労があるからおいしいものができて、錦江町の名前も広まるのだろうと感じました。あのやさしい炊き込みご飯の味は忘れません。NPOの方々、受け入れ家庭の松元さん、活動で協力して下さった皆さん本当にお世話になりました。今後も錦江町の魅力を再発見できるような街づくりをがんばってください。また、錦江町に来ます。ありがとうございました。

【鹿児島大学法文学部経済情報学科3年 祁答院 毅さん】

今回参加した錦江町でのインターンでは、主に農作業のお手伝いをさせていただきました。トマトやキャベツ、ゴーヤなど当たり前のように私たちは普段食べています。しかしそれを育てるまでに、畑づくりから始まり、その後苗を植えて水をやり、これ以外にも多くの苦労があることを知ることができました。野菜をあまり好んで食べないという人がいて、私自身すすんで食べようと思わないものもありましたが、今回の農作業体験をして好き嫌いをするのは農家の人に申し訳ないことだと感じました。そして何よりもインターンで印象に残ったのは、工夫をする、ひと手間加えるということです。お茶を作っている方が、お茶の葉をそのまま袋に入れるよりも、その葉を製粉して袋に入れたほうがみんな喜んでくれると言っていました。同じような商品がある中で自分の作ったものを手に取ってもらうために、他の商品とほんの小さなことでも差をつけることがいかに大事なのかが分かりました。短い期間でしたが、大学に行って座って授業を受けているだけではおそらくできなかった、非常に貴重な経験をさせてもらいました。本当にありがとうございました。

【亜細亜大学経済学部3年 原 彩佳さん】

私は、この錦江町のインターンシップで沢山の事を得ることができました。今まで体験をしたことがなかった農作業や初めて会う方の家で生活するという、いろいろなことが私にとって初めてでした。初めは不安や緊張で帰りたと思ったこともたくさんありました。しかし、この2週間をやり終え、達成感とこの場所で出会った人たちとの別れの悲しみがありました。体験していくうちに錦江町の雰囲気慣れ、他大学の人たちとも仲良くなり、最後には帰りたくないとも思いました。私は、こっちに来て最もこの場所でのいいと感じたのは、人々の温かさでした。受け入れ家庭の人やインターンシップに関わっているの方々、そしてこの場所の方々の優しさがあったからこそ、わたしはこの2週間充実した日々が過ごせたと思います。そしていろいろな体験をしてきて、仕事をしているひとりひとりの人たちが大変なお仕事でも楽しそうにやっているのが印象的に思いました。わたしが一番大変だった活動は農作業でした。暑い中、外で種播きをしたり、立ちっぱなしの仕事やしゃがむ仕事が多かったので次の日には筋肉痛になったりと肉体的にとっても大変でした。しかし、農作業をやって自分にとって勉強になり、やり終わったときの達成感がとてもうれしかったです。この2週間を終え、また錦江町に遊びにいきたいと感じるほどとても良いインターンシップとなりました。今後もたくさんのインターン生を受け入れてほしいです。



【立教大学法学部4年 山本 崇人さん】

インターンシップを通して、改めて「地域づくりは人づくり」であると実感しました。錦江町という場で錦江町を通じて、数多くの素晴らしい出会いを経験し様々な考えに触れることができました。こうした新しい繋がりによって一人ひとりがお互いに影響を与え合い、一人ひとりが地域を思う気持ちを持ち行動することが息の長い地域づくりになるのではないかと再認識できるインターンシップでした。

錦江町でお世話になった方々の「姿勢」が印象的でした。他人任せではなく自らの頭で考え、自らの行動に責任を持つことの大切さを教えていただきました。今回、そうした姿勢を持つ方々と出会えたことに感謝し、是非とも見習っていかなければいけないと思っています。

錦江町を通じて、数多くの出会いが生まれるまちになっていてもらいたいです。錦江町外に住む方々との出会いだけでなく、今まで面識がない錦江町内に住む方々同士の出会いも生まれるようなまちになることを期待しています。